

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

特集「弥生が丘」のロマンを探る…………… 2



W杯サッカー大会・キャンプ地誘致を断念…………… 7

後退道路用地の測量費用等、市が負担…………… 8

北部丘陵新都市に配水施設が完成…………… 8

新連載「遠きにありて」…………… 10

地区スポーツ教室を開催…………… 14

鳥栖やまびこ屋久島研修団の参加者を募集…………… 16



鳥栖どんたくパレード隊 博多のまちを堂々行進

「博多どんたく港まつり」が5月3日開かれ、鳥栖どんたくパレード隊が初参加しました。鳥栖商高の吹奏楽部を先頭に、鳥栖民舞会、龍谷短大、サンバ隊・アレグリアなど約250人が1.3kmのコースを堂々と行進。沿道の見物客から大きな拍手や歓声を浴びていました。

6

平成13年 第927

1日号

特集

『弥生が丘』のロマンを探る

「ゆび 柚比遺跡群発掘調査報告」

鳥栖市の北部に位置する柚比町・今町・永吉町・田代本町の丘陵群一帯は、埋蔵文化財の宝庫として以前より知られ、『柚比遺跡群』と総称されています。

この一帯が、テクノポリスの指定を受けて開発されることになり、市教育委員会・佐賀県教育委員会・基山町教育委員会の三者が合同で、平成三年から平成十一年度にかけて、約六十五ヘクタールにおよぶ埋蔵文化財の発掘調査を実施しました。調査の対象となった

遺跡は二十二遺跡にのぼります。

当地は過去、大規模な確認調査を実施しており、そのとき安永田遺跡(柚比町・国史跡)からは九州で初めて銅鐔どうてんの石製鑄型(国重要文化財)を発見。また、九州で最も古い部類に属する赤坂古墳(永吉町・県史跡)なども確認されています。

今号では、調査の成果を各時代の主な遺跡に絞って紹介します。詳しくは市教育委員会生涯学習課文化財係(☎85・3695)へ。

柚比丘陵群の あけぼの

柚比遺跡群で最も古い人々の生活の痕跡がみられるのは、縄文時代(約一万年~約二千三百年前)からです。この時代の遺構は、良好な状態で残っているわけではなく、遺構の確認は非常に難しいため、一定の広さ

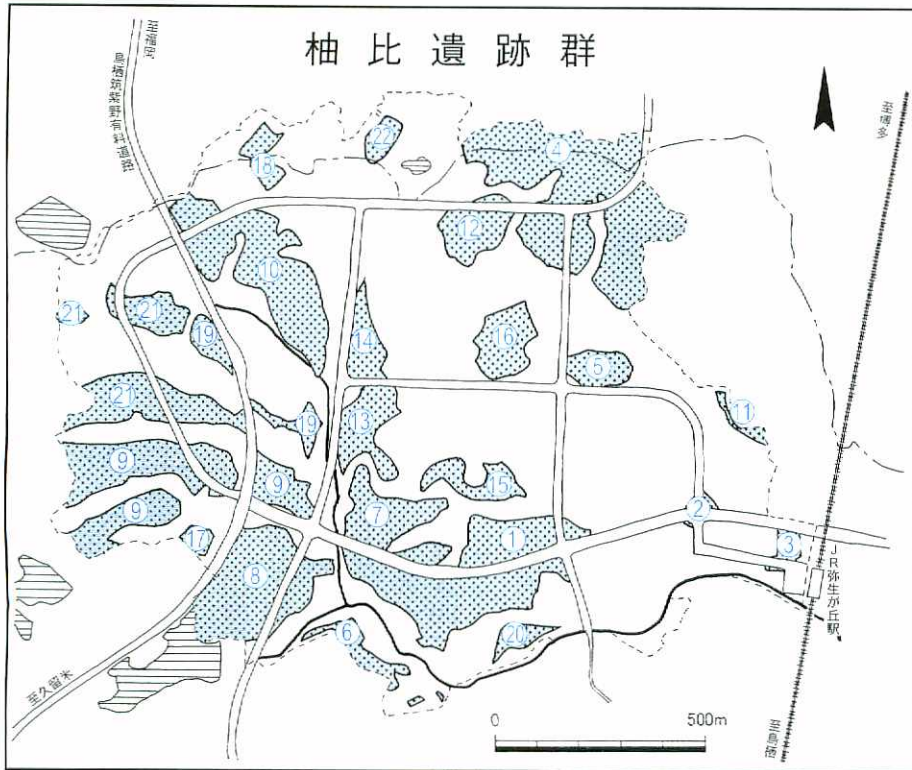
を少しずつ掘り下げながら石器と土器を見つけ出し、その分布状況によって人の動きを推測していきます。

縄文時代は約一万年前の草創期に始まり、早期・前期・中期・後期・晩期の六時期に分けています。この時期、人々は新しい狩猟具である弓を使い始め、また土器を利用した生活を始めています。
長ノ原遺跡(永吉町)・岸田

南遺跡(今町)から縄文前期(約六千年前)の土器が出土し、また、平原遺跡からは縄文中期(約四千五百年前)の石を意図的に集めた遺構(集石遺構)が多数みつかり、多くの人々がここで生活を営んでいたことがうかがうことができます。

縄文晩期(約三千年前)では、今町共同山遺跡(今町)から、土器片が多数出土しています。

開発に着手する前の柚比遺跡群
(現在の弥生が丘町一帯)



遺跡名	
① 平原遺跡	⑫ 今町共同山遺跡
② 岸田南遺跡	⑬ 大久保北遺跡
③ 長ノ原遺跡	⑭ 今町梅坂西遺跡
④ ハツ並・金丸遺跡	⑮ 梅坂炭化米遺跡
⑤ 今町岸田遺跡	⑯ 今町梅坂遺跡
⑥ 安永田遺跡	⑰ 田代公園遺跡
⑦ 大久保遺跡	⑱ ミヶ敷梅坂遺跡
⑧ 前田遺跡	⑲ うつろ坂遺跡
⑨ 柚比本村遺跡	⑳ 平原古墳
⑩ 柚比梅坂遺跡	㉑ 永田古墳群
⑪ 今町大地添遺跡	㉒ 梅坂古墳

ムラづくりのはじまり

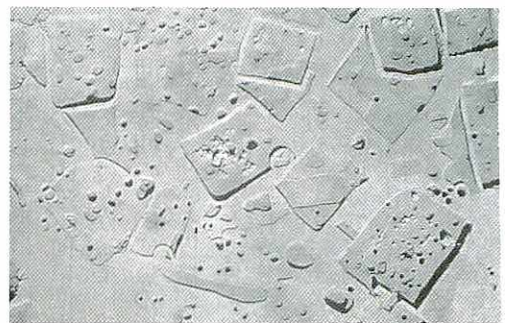
最も多くの遺構・遺物が確認されている弥生時代（約二千年～約千七百年前）は、稲作を中心とした農耕文化をもつた人々が生活していた時代です。

前期（約二千二百年前）には、ハツ並・金丸遺跡や今町岸田遺跡（以上今町）・平原遺跡など、丘陵群の北東部で人々が集落を営んでいます。ここでは直径十mほどの円型住居や食べ物などを保存するために掘られた断面フラスコ状の大きな穴

（貯蔵穴）などが見つかります。

弥生時代中期中葉（約二千年前）以降は、遺跡群全体に大規模な遺跡が確認できるようになります。代表的な集落遺跡では、安永田遺跡・平原遺跡などが挙げられます。この時代の住居は、基本的に平面長方形の二本柱構造で、中央に炉が置かれています。また、集落が大規模になるほど、安永田遺跡・大久保遺跡・柚比梅坂遺跡・柚比本村遺跡（以上柚比町）などの大墓地を形成しています。

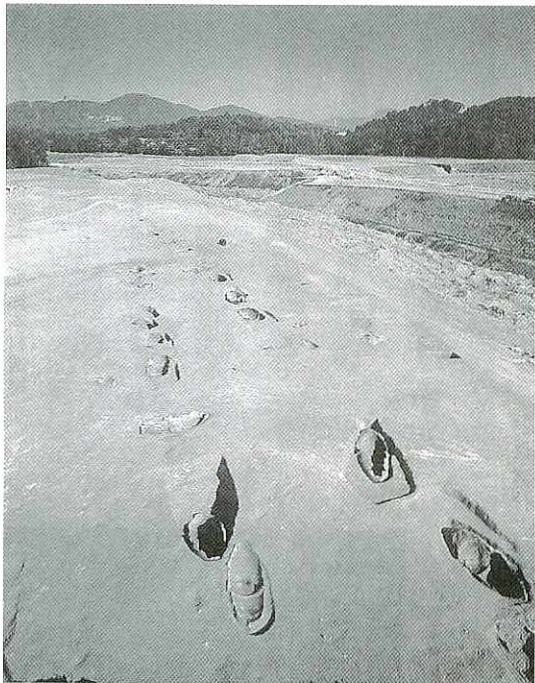
これらのほとんどは、二つの大形の甕を合わせ、その中に死者を葬るもので、北部九州で多く見られる甕棺墓という形式



弥生時代の住居跡（平原遺跡）

の墓です。柚比遺跡群では、これまで子ども用の甕棺（小児棺）も含め千五百基以上を検出。これらの墓の中には、副葬を伴うものもありますが、一方で折れた武器の切先や頭部のない人骨が出土することもあり、何らかの争いがあったと推測されます。なお、大久保遺跡（柚比町）からは、甕棺を焼成したとみられる遺構が確認されています。

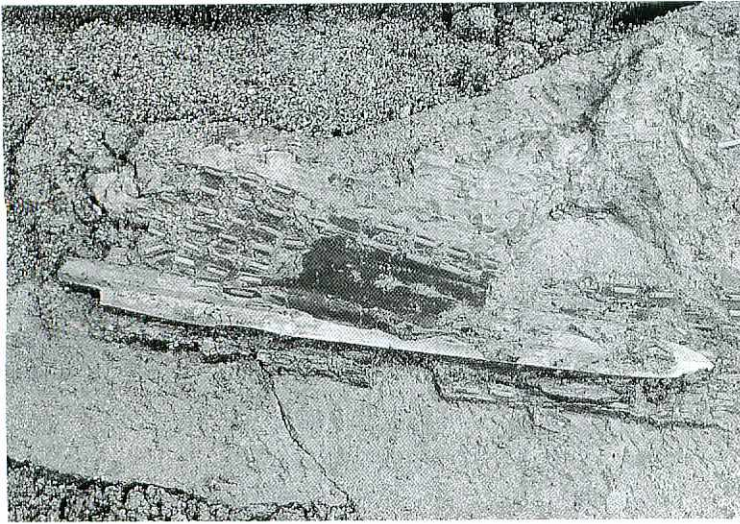
弥生中期の終わりから後期（約千九百年前）の初めには、丘陵上に環濠を巡らせた集落を平原遺跡で確認しました。その後は、大規模な集落遺跡は縮小しているようですが、多くの集落は、より標高の低い地域（現在の養父町・藤木町付近）へ移動したと考えられます。



規則正しく埋葬された墓（柚比梅坂遺跡）

弥生時代の 王墓とマツリ

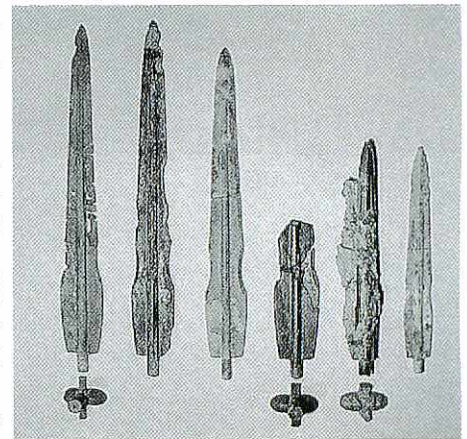
平成六年、国内初となる玉で飾った漆塗りの銅剣の鞘（赤漆玉鈕装鞘銅剣）が柚比本村遺跡の約二千年前の甕棺墓地で発見され、大きな話題となりました。これは長さ四一・五cm、幅七・五×七・〇cmの鞘の表面に、薄く長方形の板状に加工された碧玉を八列二十行程度に整



国重要文化財の赤漆玉鈕装鞘銅剣（柚比本村遺跡）

然と飾りつけ、全体を朱漆で仕上げたものです。このほか、銅剣六、青銅製把头飾（剣の柄頭の飾り）二、石製把头飾一、鉄剣一（約千九百年前）、ガラス製勾玉一が出土しており、これらの遺物は平成八年に国重要文化財に指定されています。また、弥生時代としては国内最大規模の掘立柱建物が確認されています。

建物の周辺には、マツリに使われたとみられる赤く塗られた土器（丹塗磨研土器）が多数捨てられていた土坑も見つかっています。柚比遺跡群一带に勢力のあつた首長とその一族を埋葬した墓地であると推測され、墓地とそれをまつる祭殿、マツリに使用された土器を廃棄した跡



甕棺墓から出土した銅剣（柚比本村遺跡）

がセツトになって発見された遺跡は珍しく、この時代のマツリゴトの解明に欠かすことのできない貴重な遺跡といえるでしょう。なお、一般的な甕棺墓地にも、丹塗土器等を捨てた穴が多く見つかることから、埋葬にあたっては、マツリを行っていたと考えられます。

昭和五十四年、安永田遺跡から九州で初めて銅鐸の石製鑄型が発見されてから約二十年。柚比遺跡群の調査でも、さまざまな青銅器鑄型類が出土していま

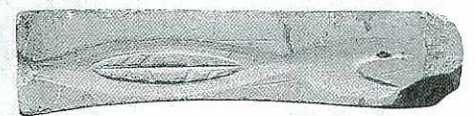


大型建物の跡（柚比本村遺跡）

弥生時代の ハイテク工場!?

は初めての出土で、何に使用されていたのかはわかっていません。同じ時期の中国に魚の形をした「魚幣」という貨幣があることから、お金として使われたたとも考えられますが、詳細については分かっていません。また、これらを用いて青銅器を鑄造するとき使用する金属を溶かす炉に、風（酸素）を送る送风管（輔の羽口）なども出土し

す。平原遺跡では、銅戈の鑄型と国内最古級と推定される鑄型（製品不明）が各一、大久保遺跡と柚比本村遺跡からも銅戈の鑄型が各一、また、前田遺跡（柚比町）では魚の形を掘り込んだ鑄型が一、出土しています。魚の形をした鑄型は、国内では初めての出土で、何に使用されていたのかはわかっていません。同じ時期の中国に魚の形をした「魚幣」という貨幣があることから、お金として使われたたとも考えられますが、詳細については分かっていません。また、これらを用いて青銅器を鑄造するとき使用する金属を溶かす炉に、風（酸素）を送る送风管（輔の羽口）なども出土し



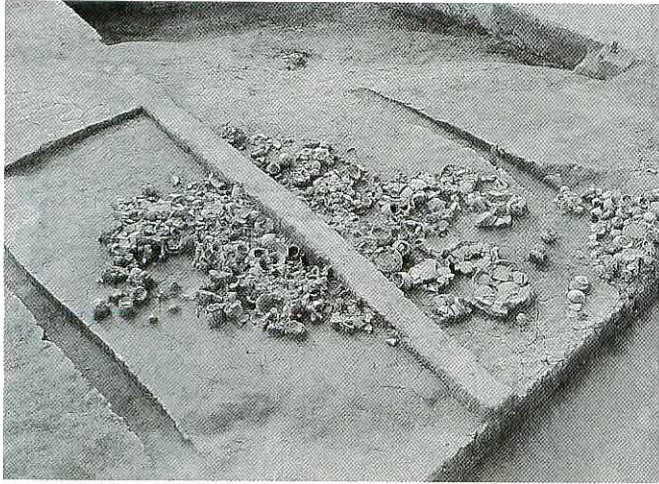
魚の形を彫り込んだ鑄型（前田遺跡）

ています。

これらのことから、この地域では、青銅器の生産が盛んに行なわれていたということがわかり、当時、最新の技術をもった工人集団が鳥栖にいたものと考えられます。

古墳時代後期 豪族の墳墓群

柚比遺跡群では、古墳時代前期（約千六百年前）の生活の痕跡はほとんど見ることができませんが、中期（約千五百年前）



川辺のマツリの跡（平原遺跡）

に入ると、平原遺跡から川辺のマツリ跡と思われる土器群が出土しています。付近には水が流れた痕跡が残っており、その脇に位置していることから水とのかかりがうかがえます。

また、箱式石棺を内部主体にもつ古墳で、前方後円墳の可能性を有する平原古墳（柚比町）などの墳墓も築かれています。

本格的に遺構・遺物が確認できるようになるのは、古墳時代後期（約千四百年前）に入ってからです。

集落跡では今町岸田遺跡・久保遺跡・平原遺跡・梅坂炭化米遺跡（柚比町）などが確認されています。この時代の住居の特徴は、平面方形で四本の柱で屋根を支える構造です。住居は弥生時代よりも小さくなり、竈を設けるようになっていきます。

また、土器は弥生時代は主に野焼きによる素焼きのものが、古墳時代中期中葉（約一五〇年前以降）になると、須恵器という高温の登り窯で焼かれた灰色の硬い土器が出現します。

梅坂炭化米遺跡では、古墳時代後期の焼失した住居を多数確認することができ、時期的にも

筑紫国造磐井の乱（五百二十七年）との関係も推測することができます。

今回調査を行なった周辺の地域には、後期前半の剣塚古墳（田代本町）、後半の東田古墳（田代本町）・庚申堂塚古墳（神辺町）・岡寺古墳（田代本町）といった四基の前方後円墳のほか、装飾古墳で有名な田代太田古墳（田代本町）のように地域を治めた豪族の墓がありますが、より山手の山麓には、直



舌状の高位段丘上にある永田古墳群（東から）

径十mほどの古墳が密集しています。これらは群集墳と呼ばれ、後期後半以降に多くみられます。

柚比遺跡群では、杓子ヶ峰から派生した舌状の高位段丘上に位置する永田古墳群（柚比町）の調査を行いました。ほとんどの古墳が原形をとどめていませんが、一mを超す鉄刀など、多くの遺物が出土しています。調査を行なった古墳は、三十基を超えています。



ヒャーガンサン古墳の石室奥壁の装飾

彩色系の装飾 ヒャーガンサン古墳

柚比梅坂地区や八ッ並・金丸地区がある丘陵上には、直径二十mを超える中型の円墳が点在しています。その中でも注目されるのは、石室奥壁に装飾を施した彩色系の装飾古墳・ヒャーガンサン古墳（今町）です。これは県内で田代太田古墳、伊勢塚古墳（神埼町）に続いて、三例目の発見でした。

この古墳は南西方向に開口部があり、周溝を含めて直径約二十五mの円墳です。石室の構造は複室両袖型の横穴式で、石室形態や出土土器などを考え合わせると、古墳時代後期末ごろに造られたものようです。装飾文様は、直径十五cmほどの円の中に十字文様が朱一色で描かれています。この古墳は、梅坂公園内に移築復原を計画しており、平成十五年度から一般公開する予定です。

そのほかの有力者の古墳としては、梅坂古墳があげられます。この古墳は、範囲確認調査で一部調査が行われており、今回、詳細な調査を行いました。石室は複室両袖型の横穴式で、開口方向は西、墳丘径は約二十四mとなっています。

奈良時代の 郡役所跡!?

奈良時代（七一〇～七九三）ごろは、三ヶ敷梅坂遺跡（柚比町）などの比較的小規模な集落が営まれていたようですが、八ッ並・金丸遺跡では、ほぼ南北に区画された五棟の大型掘立柱

建物が確認されています。

当時、大木川を境に、西を養父郡、東と基山町を基肄郡として行政区が設けられていました。八ッ並・金丸遺跡は、基肄郡の中心に当たり、基肄郡内を見渡せる丘陵上にありました。

調査では、建物とともに当時ほとんど使われることのなかった瓦が数点、出土しています。また、市教育委員会では、隣接する周辺地区の確認調査も行ないましたが、そこでも同じ規模、またはそれより大きな規模の建物を確認しています。これらは

現在、位置を特定できていない古代の郡役所（基肄郡家）ではないかと推測されています。

平安・鎌倉時代（七九四～一三三三）の遺構・遺物は僅かですが、田代公園遺跡（柚比町）からは、平安時代後期から鎌倉時代にかけての屋敷の区画溝や墓などが出土しています。

戦いに備えた 中世城郭

室町時代（一三三四～一六〇〇）に入ると、柚比本村遺跡（国重要文化財出土地点より西

地区）で中世城郭が確認されています。この城郭は、大きく二つの時期に分けることができ、第一時期は室町時代前期（南北朝時代）の城郭です。

文献には「柚比御陣」と記載されており、当地の字名に「本陣」といった城郭に伴う名称も残っています。第二時期は室町時代後期（戦国時代）の城郭で、人工的な平場（曲輪）や出入り口（虎口）などを備えていたことが確認されています。この時期、鳥栖地域は筑紫氏が勝尾城を中心にして治めていた時代であるため、何らかのかわりがあると考えられます。

江戸時代（一六〇一～一八六七）は、柚比本村遺跡周辺に陶磁器類が多数分布しています。

これまで、いくつかの遺跡を取り上げ、柚比遺跡群の調査成果を簡単に紹介しました。この地区には縄文時代以降、生活の痕跡が数多く残されており、過ごしやすい土地柄であったことがうかがわれます。

調査では、多くの歴史的資料を発掘しました。今後は成果の学術的な検討を行うとともに、市民のみなさんに公開していきたいと考えています。

2002年W杯 キャンプ地誘致断念 サッカー大会

予想上回る財政負担を懸念

市はこのほど、2002年ワールドカップサッカー大会のキャンプ地誘致を断念しました。

これに伴い、牟田市長は5

月7日、ワールドカップ日本組織委員会（JAWOC）を訪問し、認定を受けていた公認キャンプ候補地の取り下げを申し入れました。

防水性の洗濯機での脱水にご注意!! 繊維製品

防水性の繊維製品を洗濯機で脱水していたら、突然大きな音がして洗濯機が倒れたり、バラバラに壊れたという事故が起きています。これは、防水性の繊維製品が水を通さないため、脱水槽に水が残り、その水が出ていかないうちに

寄付するときの後退道路用地 測量などの費用を市が負担

建築基準法に基づく後退道路用地を公道の道路用地として整備していくため、市ではこのほど、「鳥栖市における建築行為に係る後退道路用地に関する要綱」を制定しました。

この要綱は、後退道路用地を市に寄付していただく場合、分筆測量や所有権移転登記にかかる費用、境界杭など

誘致の相手国が出す条件について、現時点では不透明な部分が多い中、これまでに市が収集した情報や前フランス大会の例などをもとに、①本市が負担すべき経費が、予想を上回る見通しとなること②市内ではリゾート系ホテルの確保ができないこと③鳥栖ス

脱水しない

②繊維製品の取り扱い表示を確認する：左表の繊維製品は、ラベルなどに素材の表示があるかを確認する

防水性	絶対防水
はっ水 (空気や水蒸気は通すが、水をはじく)	絶対防水 (空気や水をまったく通さない)
レインコート、サウナスーツ、アノラック、スキーウェア、寝袋、オムツカバーなどが多い。	ウエットスーツ、釣り用防水衣料、自動車・自転車カバーなどが多い。

市民プール事務員・看護婦若干名募集
資格事務員Ⅱ問わず▽看護婦Ⅱ看護婦または准看護婦の資格取得者
勤務 7月1日から8月31日まで、午前9時15分～午後6時15分
賃金 看護婦Ⅱ 81000円
事務員・准看護婦Ⅱ 71000円
申し込み 市地域振興財団（鳥栖スタジアム内 ☎ 81・1360）へ

火災テレホンサービス 番号が変わりました

新しい番号は
☎ 0180-999-555

火災や災害時の情報をテレホンサービスでお知らせしていますが、5月10日から番号が上記のとおり変わりました。なお、番号変更後は、携帯電話や自動車電話、PHSなどからは利用できませんので、ご注意ください。

問い合わせ先
鳥栖・三養基地区消防事務組合
(本町 ☎ 83-2870)

お気軽にご相談ください 母子保健推進員を委嘱

市は4月2日付けで、吉竹浩子さん（藤木町）、大石富美子さん（曾根崎町）、西山真由美さん（今泉町）に母子保健推進員を委嘱しました。



吉竹浩子さん



大石富美子さん



西山真由美さん

推進員は赤ちゃんの訪問や各種健診、教室など市が行う母子保健施策を広く知らせ、経験豊かな相談相手として母子の健康のために活動しています。
お気軽にご相談ください。

交通安全指導員を委嘱

市は4月1日付けで、次の3人に交通安全指導員を委嘱しました。

区で園児や児童の街頭指導など、交通安全思想の普及や交通事故防止のために活動しています。



長家樹夫さん

新しい指導員は、鳥栖北地区の長家樹夫さん（64歳、本鳥栖町）、基里地区の小柳久重さん（61歳、曾根崎町）、麓地区の大庭隆善さん（52歳、立石町）です。それぞれの地



大庭隆善さん



小柳久重さん



鳥栖北部丘陵新都市内に完成した配水池

上水道中継ポンプ場と配水池が完成 北部丘陵新都市に安定給水

鳥栖北部丘陵新都市内に水道の配水施設が完成し四月二十日、市や県、地元の関係者ら約四十人が出席して、同施設で落成式が行われました。

完成したのは、上水中継ポンプ場と配水池などで、平成五年から整備が進められていたものです。式典で牟田市長は「水道水の安定給水により、北部丘陵新都市や市のさらなる発展を期待しています。今後も安全で信頼される水道を目指した

い」とあいさつ。市長や徳瀨議長、地元区長ら六人が送水ポンプのスイッチを押して、施設の完成を祝いました。

これまで同地区の水道水は、朝日山にある配水池から直接、送水されてきました。今後は朝日山から送られた水は、中継ポンプ場の電動ポンプで約1km離れた高台の配水池へ汲み上げられ、自然流下で家庭

や工場などに供給されます。ポンプ場は延床面積約二百六十平方m。地下一階地上一階の建物に容量二百トンのポンプ井と送水ポンプ二台を備えています。約三千九百平方mの敷地に建つ二池二槽式の配水池は、最高三千トンの水を蓄えることができます。事業費は約十億一千万円。

轟木川の清掃で車2台分のごみを収集 目立つ空き缶 問われるマナー

ごみのないきれいな川にしよう、市の中心部を流れる轟木川の清掃活動が五月二十日、行われました。市と市環境保全協議会が呼びかけたもので、今回で十九回目です。

若葉小や鳥栖北小の児童のほか、婦人会、老人クラブなどから約百七十人が参加。ごみ袋や火ばさみを手に鳥栖工高横の土穴橋から市役所横の野添橋までの間、約1kmを清掃しました。

参加者は川の中を歩いて、川底や土手に散乱した空き缶やビニール、木くずなどのごみを収集。約二時間で集められたごみは、二トントラックと軽トラックにそれぞれ一台分ありました。

清掃は毎年この時期に行われ、今年も昨年よりもごみの量は減りました。これからも一人ひとりがマナーを守り、自然環境を大切にしましょう。

「空き缶やビニールなど、ごみを捨てる人が多いのに驚きました。川には大きなコイが泳いでいたけれど、ごみで汚すと死んでしまうかもしれません」と心配していました。



ごみ袋を手に、ひざまでつかりながら轟木川のごみを拾う子どもたち

『市長杯歌謡フェスタ』 市民文化会館 県内外の200人が歌の競演

歌を通して歌好き仲間の親睦を深めようと、鳥栖市長杯歌謡フェスタが四月二十九日、市民文化会館で開かれ、県内外から約二百人が参加。歌唱発表と歌謡コンテスト

に、日ごろ鍛えたのどを披露しました。

今回、初めて行われたフェスタは同実行委員会が企画。実行委員長の真田信男さん（54歳、曾根崎町）が県内外

の歌仲間呼びかけて広く参加者を募りました。

ステージには牟田市長も駆けつけ「精いっぱい気持ちよく歌って、明日の英気を養ってください」と激励し、里見浩太郎の『花冷え』を披露。歌謡コンテストの部では、百十人が演歌やポップスに挑戦しました。

作曲家の山崎剛昭さんやキングレコードの樋口正幸さんら四人が審査に当たり、市長賞には「夜祭り」を歌った山口華奈さんが選ばれました。

真田さんは、「歌を通じていろいろな人と知り合えるのが一番の喜びです。好評ならば今後も続けていきたいですね」と抱負を述べました。



歌謡コンテストの部で、日ごろ鍛えたのどを披露する出場者

滞在型農園施設 やまびこ山荘

7年で利用者10万人達成

河内町の滞在型農園施設・やまびこ山荘の利用者が十万人に達し四月二十七日、同所で記念式典が開かれました。式典で牟田市長は「多くのみなさんのおかげで、この日を迎えることができました。」

今後さらにも利用しやすい施設を目指し、期待に応えたい」とあいさつ。市長や同施設を管理・運営する市ふれあいの里振興協会の代表者や十万人目になった木村忠男さん（76歳、筑紫野市）らがくす玉を

割って、十万人達成を祝いました。

木村さんに記念品として水車米5kgとアスパラワイン、花束が、木村さんの前後に訪れた二人にも米2kgとアスパラワインが贈られました。

平成六年四月にオープンしたやまびこ山荘は、宿泊施設や入浴施設のほか、近くには貸し農園や多目的グラウン

ド、テニスコートなどを設置。市内を中心に基山町や筑紫野市、春日市、小郡市などから年間約一万五千人が宿泊や休憩に利用しています。

月に三、四回利用するという木村さんは「十万人目と聞いてびっくりしました。ここではふろに入って、ゆつくりと休み、自分の時間を楽しんでいます」と喜んでいました。

山に放たれた後、参加者は二班に分かれてバードウォッチングに出発。日本野鳥の会の馬場順一さんら四人の案内で、駐車場から安良川沿いを約二時間歩いて、十数種類の野鳥を観察しました。

第13回「鳥の日」行事

朝日山

親子連れなどがキジ50羽放つ

朝日山駐車場で、キジ50羽を一斉に解き放つ参加者

愛鳥週間の五月十三日、第十三回「鳥の日」行事が朝日山で行われ、親子連れなど市民約四十人がキジの放鳥とバードウォッチングに参加しました。

朝日山の駐車場で行われた式典で、キジ五十羽が一斉に

山に放たれた後、参加者は二班に分かれてバードウォッチングに出発。日本野鳥の会の馬場順一さんら四人の案内で、駐車場から安良川沿いを約二時間歩いて、十数種類の野鳥を観察しました。

た班は、メジロやウグイス、シジュウカラの鳴き声に耳を傾けたほか、桜の木にあるコガラの巣や高い木の頂上で鳴くカワラヒワを双眼鏡などで観察。安良川沿いでは、ツバメやオオヨシキリ、ホオジロなどの姿も見ることができました。

参加した女性（62歳、西田町）は「家の近くの川沿いを歩いていると、カイツブリの親子やカワセミなどに出会うことがあります。今日はじっくり見る機会がなかったカワラヒワを観察したり、メジロの大きな鳴き声を聞いたりして楽しかった。野鳥の会の馬場さんは「バードウォッチングを通じて、一人でも多くの人が自然に親しみ、環境のことをもっと考えるようになってほしい」と感想を述べました。

ピアノコンクール ツアイツ市（ドイツ）を訪問 音楽通して友好の輪を広げる

映画「月光の夏」にちなんで開かれている「鳥栖こどもピアノコンクール」の入賞者ら四人が、四月二十九日から五日間、ドイツのツアイツ市を訪問しました。

訪問したのは、同ピアノコンクール実行委員長の鈴木まさ子さん（布津原町）、昨年のコンクールで市長賞を受賞した本山ゆかりさん（佐賀市）、フツベル賞を受賞した

山田絃子さん（三島町）と市職員。ツアイツ市は「月光の夏」のモデルになったグランドピアノ・フツベルの故郷で、音楽を通して友好を深めようと、同市から招待されたものです。

一行は千年以上の歴史がある古城・教会などの視察や記念植樹をしたほか、市庁舎の

平和の間で開かれた音楽会に出演。本山さんはプロコフィエフの「四つの小品」を、山田さんはリストの「リゴレット・パラフレーズ」を演奏。昨年鳥栖を訪れたツアイツ市の音楽学校生とともに、連弾も披露しました。



「貴重な経験になりました」と語る、左から鈴木さん、本山さん、山田さん



10万人目の利用者となった木村さん（左から3人目）らがくす玉を割って、達成を祝いました

文字で奏でる 俳句部門で大賞 「さが」への想い

吉富聿子さん(74歳、三島町)

「大賞をいただくとは、思ってもみませんでした」
佐賀への郷土愛をほぐくも
うと昨年、県が募集した「文
字で奏でる...さがへの想い」
受賞作は「鮒市の浜に大き



なしくれ虹」。時雨があがった鹿島の浜に浮かぶ見事な虹を詠んだものです。審査員からは「虹に夢があつて未来が広がり、みずみずしい感性がみえる」と絶賛されました。

「一月十九日の早朝に開かれる鹿島の鮒市には、十数年来、毎年出かけています。魚釣りが好きだった亡夫からは、..鮒なんか珍しくもないのにと、よく冷やかされたものです」。

あんひと こんひと

106

「作句は苦しみでもあり、楽しみでもあります。句を作っている間はいやなことを一切忘れませうね」。平成五年には、三百余りを自選した句集「大河」

を自费出版しました。

「今まで俳画やギター、ボウリングなど、いろいろかじってきましたが、続けているのは俳句だけ。長く続けてきて良かったな、と思える秀句を一つは残したいですね」

遠き、にありて

お便り
コーナー

『中京地区の』鳥栖応援団 “は元気です!”

名古屋市 松本光由さん(64歳)

鳥栖を離れ名古屋に住んで三十年、サラリーマンとして働いています。

中京地区も中京国際空港の開港や日本万国博覧会開催を二〇〇五年にひかえ、活気づいています。この地区には、

鳥栖出身者が多数、さまざまな分野で活躍されておりま
す。昨年五月に「中京鳥栖会
発足会」(約百五十人在住)
を開催し、九月にはナゴヤド
ームへ鳥栖出身の横浜ベイ
スターズ・権藤監督を応援に



行ってきました。

発起人会では、「八起のキヤンデー」や「鳥栖駅構内のそばの味」「実家の裏に今も狸が出る」と、話題は

つまず、全員が鳥栖のファンです。
さて、私の故郷・鳥栖は心の原点であり、明治時代のレトロ調の面影を残す「鳥栖駅」に下車したときには、安らぎを覚えます。小学校の遠足で登った「朝日山」やブナ林の残る「九千部山」「お手洗の滝」「田代太田古墳」などは、家族や親友、悪友とよく行きました。小さいころ住んでい

た「秋葉町」は立派な格子の門のある家が続き、宿場町の面影を残していたが、今ほどうでしようか。筑後川を含め、思い出の場所をじっくり歩いてみたいと考えています。
さて、来る七月七日には、牟田市長をお迎えして、「第一回中京鳥栖会」を開催する予定です。中京の各地区から何名の「鳥栖ファン」が集まるか、心ワクワクしている昨今です。

定後所 ままぶ

秘書広報課広報公聴係

村山一成



広報公聴係では、市報とずや市勢要覧、市外向けのグラフィ誌「ネスト」をはじめ、FMラジオ、ホームページで市政情報を提供するほか、陳情書や要望書などの受け付けを担当しています。

これからもみなさんに親しまれる広報紙づくりに努めていきますので、取材の際にはご協力をお願いします。

「博多どんたく初参加」

春の大型連休に、わが国最大級の祭り「博多どんたく港まつり」が開催され、本市からも初参加した。私たち鳥栖どんたくパレード隊の一行約二百五十人は、バス五台に分乗し、福岡天神へ向かった。

最初は、本部ステージで鳥栖商高ダンス部OB「ピンクポニータ」が軽快なリズムのダンスを披露し、観衆から惜しめない拍手が送られた。

昼食後、鳥栖どんたく隊・本隊の出番が近づく。私たちは出発地点の呉服町へ急いだ。人、人、人の波だ。この祭りには、二十都市以上の人々が参加している。九州をはじめ、遠くは金沢市、そして外国からも参加し、国際色豊かだ。本県からは佐賀市や浜玉町が参加していた。

さあ！いよいよ出番。佐賀市に続いてスタートした。鳥

栖商高プラスバンドを先頭に、サンパリズムの「鳥栖音頭」に合わせて、鳥栖民舞会や九州龍谷短大、サガン鳥栖サポーターらが続く。それぞれのカラーを生かしたパフォーマンスや高祖監督夫人デボラさんの本場ブラジル仕込みの踊りに、観衆からは盛んな声援が送られた。

「踊る阿呆に、見る阿呆」というが、観衆と踊り手が一

体になった祭りは、人をひきつける。祭りが続くゆえんだらう。総勢六百五十団体、三万五千の踊り手、二百万を超える観衆、実にすばらしい。

そんなことを思っている間に、一・三キロの行程も終わりに近づいた。最後の角を曲がると、踊りや演奏にも一段と力がこもる。フィナーレに沿道からは拍手がなり止まぬ。私は感激を覚え、心地よ

い汗と疲れを感じた。パレードが終わると、ピンクポニータが出演するZサイドへ向かった。ダンスは好評で、鳥栖観光キャンペーンレディの永渕さんは、鳥栖の魅力を巧みに紹介してくれた。

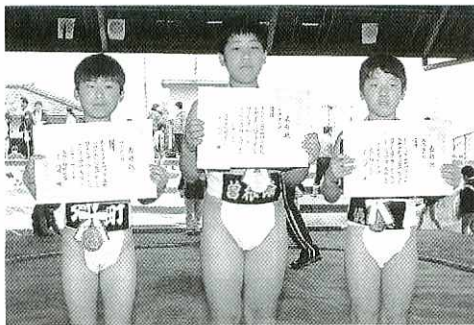
来て、見て、出て、また来年も、と思う気持ちに駆り立てられた。そんな魅力あふれるイベントだった。次は…く

(秀)

第十四回市長杯子供相撲大会が四月二十八日、市内十一町区から約百人の小学生が参加して市民相撲場で開かれ、学年別個人戦で篠原弘次郎君（田代小四年、田代外町）、古賀浩輔君（旭小五年、儀徳町）、桑野峻典君（基里小六年、曾根崎町）が優勝。七月二十九日に東京の両国国技館で行われる「わんぱく子供相撲全国大会」に出場します。

古賀君は三人兄弟の一番上。県大会の百m走で入賞した経験もあり、体育が得意です。相撲は四年生のときから始め、少年野球ではサードを守っています。

一年生から相撲を始めた桑野君は、三人兄弟の



全国大会に出場する左から篠原君、桑野君、古賀君

Viva!ピバ スポーツ (118)

篠原、古賀、桑野 3選手

わんぱく子供相撲 全国大会に出場

全国から約五百人が参加する全国大会は、トーナメント方式の個人戦です。大会に臨む三人の簡単なプロフィールを紹介しましょう。

体育が好きな篠原君は、三人兄弟の末っ子。相撲は一年生のときから始めました。足

末っ子。市長杯の団体戦では大将をつとめ、得意の押し出しでチームを優勝に導きました。少年野球では、ライトを守る主軸打者。

最低でも二回戦進出が目標という三人は「優勝を目指してがんばります」と意気込みを語りました。

会社で見つけた 吉わやかさん (98)

鳥栖営業所は昭和五十九年七月、鳥栖専門店会を引き継いで本町に設立。「お客様、加盟店とともに栄えよう」をモットーに信販業務を行っています。三月には従来のポイントがついた「ジョイフルタウン鳥栖カード」も発行しました。

入社二年目になる私は、会員申し込みの受け

付けや入金など窓口業務のほか、地元商店街への訪問を担当。お客様には、礼儀正しく笑顔で接するよう努めています。

鳥栖は中華料理やハンバーク、うどんなど、おいしい店が多いですね。すてきな店が増えて、市外からも鳥栖を訪れるような魅力ある街になってほしいですね。



モデルクレジット(株)鳥栖営業所勤務

田中エレナさん
(22歳、三井郡北野町)

保健・福祉

児童手当現況届の提出を

今年5月現在で児童手当を受給している人に、市から児童手当現況届の用紙を送ります。必要事項を記入のうえ、6月30日までに福祉事務所へ提出してください。

詳しくは同事務所母子児童係(☎85・3552)へ。

脳ドック検診

国民健康保険加入者を対象に脳ドック検診を行います。詳しくは保健課健康保険係(☎85・35802)へ

とき●8月1日(水)から10月31日(水)までの水曜日・土曜日

ところ●大島病院(北茂安町) 対象●次の条件を満たしている人①今年4月1日現在40歳以上の人(老人保健該当

パパ撮っし(195)



久保友和さんと美和子さんの長男・2男

しょうり 勝利くん・ゆうせい 勇晴くん (3歳・1歳、轟木町)

●ママからひと言 2人とも、たくましく元気に育ってネ!!

者は除く) ②市国民健康保険の有資格者 ③同保険税の滞納をしていない世帯の人 受診できない人 ●心臓ペースメーカー使用者は検査できません。また、人工関節や脳動脈クリップなど金属が体内にある人は受診できない場合があります。今回の脳ドックを受けた人は、秋に予定している人間ドックを受けることはできません

定員●50人 本人負担額●1万5000円 申し込み●7月5日から保健課健康保険係へ保険証と印鑑をご持参ください。定員になり次第締め切ります。電話での申し込みはできません

家族介護教室

とき●6月17日(日) 午前10時～正午

ところ●鳥栖市中央デイサービスセンター(本町) 内容●排せつ介助について 参加料●無料

風しん予防接種

問い合わせ：すこやかセンター(保健センター☎853650)へ

風しん予防接種を次の要領で実施します。

- 対象=1歳以上の幼児
- 実施期間=7月2日(月)～8月31日(金)
- 接種料金は無料
- 申し込み=6月21日(木)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください
- 注意=すでに、風しんの予防接種が済んでいる人は受けられません

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間
有吉医院	宿町	☎3526	月～金曜日	14:00～16:00
石田医院	古賀町	☎2722		15:00～17:00
はらだ内科胃腸科	鎗田町	☎1515		14:00～17:00
今村病院	轟木町	☎5550		14:00～15:00
野下医院	曾根崎町	☎2082		14:00～15:00
権藤医院	田代上町	☎2978	月・火・木・金曜日	14:00～15:00
すがい小児科	神辺町	☎7020		14:00～15:00
やましたクリニック	原古賀町	☎5511	月～金曜日	14:30～16:30
前山医院	宿町	☎0005		9:00～12:00
宮崎医院	東町	☎2083		9:00～18:00
古賀医院	原古賀町	☎3457	月～金曜日	16:00～18:00
武田内科	村田町	☎1011		12:00～13:00
古賀内科医院	宿町	☎3204	月曜日	13:00～16:00
すぎやま内科胃腸科	神辺町	☎7785		15:00～17:00
ひよし小児科	宿町	☎2677	火曜日	15:00～16:30
玄々堂内科	曾根崎町	☎2151		14:00～16:00
斎藤内科医院	東町	☎2016	月・火・水・金曜日	15:30～17:00
名取医院	儀徳町	☎8008		15:00～17:00
高尾医院	京町	☎2328		10:00～12:00 14:00～15:00
三輪堂医院	元町	☎2281	火・水・木・金曜日	14:00～16:00
むらかみ小児科	古野町	☎2450		14:00～14:30
じゅんせんせいのこども総合クリニック	下野町	☎2333	火～金曜日	10:00～11:00
				14:00～18:00

「存じですか」

雑誌・ビデオを無料配布
サンメッセ鳥栖図書コーナーでは、すでに除籍された雑誌やビデオを無料で配布します。詳しくは同図書コーナー

定員●50人(定員になり次第締め切ります)
申し込み●同センター(☎85・3666)へ

6月のよろず相談

とき●6月13日(水) 27日(水) 午前9時半～午後3時半(27日は午前10時から)
ところ●市役所2階第1会議室
内容●心配ごと相談、交通

鳥栖市防衛協会を設立

自衛隊の健全な育成発展への貢献と地域社会の平和と発展への寄与を目的に、鳥栖市防衛協会(牟田秀敏会長)が設立され第1回総会が4月22

狩猟免許試験

とき●7月23日(月)・8月6日(月)、いずれも午前8時半～午後5時
ところ●県射撃研修センター

日、鳥栖商工会館で開かれました。総会には協会会員ら約70人が出席。規約や事業計画の承認が行われたほか、目達原駐屯地音楽部によるブラスバンドの演奏などが行われました。

(大和町)
問い合わせ●県環境課自然保護係(☎0952・25・7080)へ

募集

Spring 8講習会

(財)高輝度光科学研究センターでは、「Spring 8講習会」の受講生を募集します。Spring 8は、世界最大級のシンクロトロン放射光施設で、学会や産業界による多くの共同利用が行われています。講習会では、X線分析法の原理と放射光利用のメリットや成果について、経験豊富な講師がわかりやすく解説します。受講無料。
詳しくは同センター(☎0791・58・0947)または市商工観光課(☎85・3605)へ。
とき●6月14日(木) 午前9時半～午後5時半
ところ●サンメッセ鳥栖
鳥栖のまちづくりと歴史・文化講座
■第2回講座「熊本県北の史跡探訪」
とき●6月17日(日) 午前8時20分市役所集合

見学先●鷹の原城跡(南関市)、八千代座・大宮神社(山鹿市)、青木磨崖仏(玉名市)ほか
参加料●5000円(昼食、交通費などを含む)
申し込み●教育委員会生涯学習課・石橋(☎85・3695)へ。定員になり次第締め切ります

ドナルド・キーン教授九州龍谷短大公開講座

九州龍谷短大では、ドナルド・キーン客員教授の公開講座受講生を募集します。受講無料。
申し込みは、往復はがきに住所、氏名、電話番号、参加希望の講座番号・講座名(講座①は午前・午後の別を)とあて先(復信)を明記のうえ、九州龍谷短期大学公開講座実行委員会(〒841-0072鳥栖市村田町1350 ☎82・8411)へ。定員になり次第締め切ります。

公開講座①「外から見た日本文学」●9月20日(木) 午前10時、午後2時(2回)、同大学視聴覚室
公開講座②「奥の細道の一考察」●9月21日(金) 午後2時、同大学振風講堂
公開講座③「日本人の日記」●9月22日(土) 午前10時、佐賀市文化会館

若葉公民館講座受講生

若葉公民館では健康、環境問題講座、家庭教育講座の受講生を募集しています。受講無料。時間はいずれも午前10時からです。希望者は事前に同公民館(☎84・6122)へ申し込んでください。なお、託児の必要な人は、2週間前までに連絡してください。

家庭教育講座

とき●6月21日(木)
内容●親子のコミュニケーションシヨンづくりについて

健康、環境問題講座

とき●6月28日(木)
内容●食と環境セミナー「自然健康法」

ホームステイ受け入れ家庭

鳥栖地球市民の会では、日本語のできる普及着の国際交流「第16回小さな地球計画」を行います。それに伴い、日本語を話せる外国人大学生約50人(韓国、台湾、在日留学生など)のホームステイ受け入れ家庭を募集します。なお、同市民の会では国際交流を推進するため、会員を募集しています。

募集しています

詳しくは「鳥栖地球市民の会」事務局・原康彦(☎83・4049)へ。

「佐賀の催事・くらし」です

「佐賀の催事・くらし」です。部門●短歌、俳句、随筆(詩・手紙文など表現形式は問わない)
応募規定●短歌・俳句はがきに2首以内▽随筆は400字詰原稿用紙に2枚以内(ワープロ可、ただし20字×20行)応募方法●氏名、住所、電話番号、学校・学年をはがき表または別紙に記入のうえ、7月1日から9月30日までに、佐賀県県民生活課(〒840-8570住所不要)「文字で奏でる」さが「への想い募集」係(☎0952・25・7340)へ

とき		ところ	対象町区
6月19日	午前	旭公民館	儀徳町、前田町、幸津町、西田町
	午後	〃	江島町、競馬場団地、村田町、村田町五反三歩、村田新町、西新町、下野町、三島町
20日	午前	代田公民館	田代昌町、田代新町、田代上町、田代大官町、田代外町、田代外町住宅
	午後	〃	加藤田町、永吉町、今町、柚比町、弥生が丘町、田代本町
21日	午前	健一センター	蔵上町、養父町、本鳥栖町、本町
	午後	鳥栖公民館	高田町、安楽寺町、元町、轟木町、真木町
22日	午前	基里公民館	原町、姫方町、桜町、松原町、飯田町、幡崎町
	午後	〃	曾根崎町、酒井西町、酒井東町、水屋町
26日	午前	麓公民館	山浦町、桜ヶ丘町、立石町、一本杉住宅
	午後	〃	原古賀町、原古賀町住宅、平田町、牛原町、山都町
27日	午前	若葉公民館	萱方町、古賀町、古賀団地、虹が丘町、神辺町、河内町、浅井町、柳団地
	午後	鳥栖公民館	藤木町、つばさ鳥栖、今泉町、南部団地、秋葉町、東町
28日	午前	健一センター	大正町、古野町、鎗田町、土井町、神辺合町、本通町
	午後	〃	宿町、宿町事業団宿舎、布津原町、京町

地区スポーツ教室

健康づくりに『ニュースポーツ』
あなたも参加してみませんか

教育委員会では、平成13年度地区スポーツ教室を下表の日程で開きます。対象は地区住民で、参加無料です。希望者は直接、会場で申し込んでください。
詳しくは同委員会社会体育課（☎85・3522）へ。

地区	種目	と き	ところ
鳥 栖	ソフトバレーボール インディアカ	8月6日～10日 19:00～21:00	鳥栖小体育館
鳥 栖 北	ソフトバレーボール ミニテニス	7月9日～13日 19:00～21:00	鳥栖北小体育館
田 代	ソフトバレーボール インディアカ ミニテニス	6月11日～16日 19:30～21:30	田代小体育館
若 葉	ソフトバレーボール ミニテニス	6月2日～30日 (毎週土曜日) 20:00～22:00	若葉小体育館
基 里	インディアカ ミニテニス	6月6日～7月4日 (毎週水曜日) 20:00～22:00	勤労者総合福祉センター
麓	ソフトバレーボール ミニテニス グラウンドゴルフ	6月6日～7月6日 (毎週水・金曜日) 19:00～21:00	麓小体育館 麓小運動場
旭	インディアカ	6月8日～17日 19:30～21:30	旭小体育館

■第28回交通安全キャンペーン 筑紫美主子特別公演

6月17日(日)午後1時半開演、市民文化会館。芸道60周年を迎えた筑紫美主子さんの佐賀仁○加公演。鳥栖民舞会賛助出演。入場料前売り2,000円(全席自由)、市内プレイガイドで発売中。詳しくは同後援会(☎83-7490)へ。

■留学生1日密着取材、 報告会の参加者募集

RIFAでは、県内在住留学生(7か国)への密着取材と報告会を計画しており、参加者を募集しています。取材=6月16日(土)、報告会=6月24日(日)。希望者は6月8日までにRIFA事務局・山本(☎81-5075)へ。

■第5回調陶芸展

6月15日(金)から同22日(金)まで、市立図書館。花器や置物、大皿、人形など、調(しらべ)陶芸教室の生徒たちが自由奔放に作った作品を展示します。入場無料。ぜひご覧ください。詳しくは同教室(☎83-5149)へ。

■地球環境講演会

6月23日(土)午後6時半、アバンセ(佐賀市)。佐賀「地球村」では、「これからの世界の食糧事情」をテーマに講演会を開きます。講師は元国連食糧農業機関職員の上村雄彦氏。前売り1,000円、当日1,200円(高校生以下はいずれも500円)。詳しくは鳥栖地区実行委員・原康彦(☎83-4049)へ。

■税務職員を募集 (高校卒業程度)

第1次試験9月2日(日)、受験資格は昭和56年4月2日から同59年4月1日までに生まれた人。申し込みは6月20日から同27日まで。詳しくは鳥栖税務署(☎82-2185)へ。

**住民スポーツ推進
指導者養成講習会**
教育委員会では「住民スポーツ推進指導者養成講習会」の参加者を募集します。
と き ●7月1日(日) 午前8時半受け付け
ところ ●勤労者総合福祉センター(曾根崎町)
対 象 ●体育協会加盟種目団体指導者、体育指導委員、スポーツ愛好者など
内 容 ●講演、実技
申し込み ●6月22日までに直接または電話で同委員会社会体育課(☎85・3522)へ
**初心者水泳教室
生徒(小学生)募集**
鳥栖市水泳連盟では、泳ぎの苦手な小学生を対象に水泳教室を開きます。
と き ●6月下旬から8月下旬までの土・日曜日(約16日間)

ところ ●鳥栖北小学校プール
会 費 ●5000円
申し込み ●はがきに住所、氏名、生年月日、保護者名、電話番号を記入のうえ、6月17日までに同連盟事務局・阿世賀正義(〒841-0032 鳥栖市大正町741-1 ☎090・1080・8860)へ。昨年から参加者は申し込み不要です
**友・遊とすペタンク
大会参加者を募集**
と き ●6月16日(土) 午前8時半受け付け
ところ ●市民公園第2運動広場(市民弓道場西)
競技方法 ●60歳以上のトリプルス(3人)
参加料 ●1人2000円(ペタンク協会会員は1000円)
申し込み ●6月12日までに参加申込書を直接または郵送で、市老人クラブ連合会事務局(☎84・3396)へ

高齢者就職情報

高齢者就職相談室では、高齢者への職業紹介や雇用相談を行っており、現在、企業から次のような求人申し込みがあつています。
詳しくは同相談室(☎85・3556)へ。

- ◎作業員・契約社員(元町) : 18~60歳、25万~30万円
- ◎オークション会場内保安業務(藤木町) : 50~60歳、15万円
- ◎保安警備、駐車場警備(本鳥栖町) : 20~60歳、13万2000円
- ◎訪問介護員(大正町) : 25~60歳程度、時給900~1300円
- ◎弁当、惣菜製造(蔵上町) : 18~55歳程度、時給680~800円
- ◎タクシー乗務員(基山町) : 23~57歳、17万5000円



目指せ『サガンの顔』

が、明確な目標になったのは、ユースでいっしょにプレーした古川さんがサガン鳥栖に入ったときですね。
―今季の目標と課題は

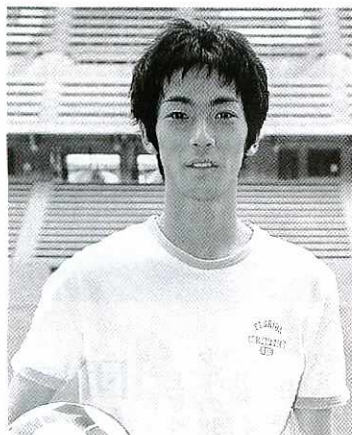
一日でも早く試合に出ることです。出場すれば自信につながります。自信ができれば次の試合につながっていくと思います。課題は、九十分間走り回るスタミナや筋力をつけることです。経験が少ないので、さまざまな場面を想定して、少しでも多くボールにふれるように練習しています。

―セールスポイントを教えてください
ショートやミドルのパスが得意で、他の選手に負けたくありません。もつと精度やスピードを高め、ロングパスも出せるようにしたい。

―デビュー戦へ向けての意気込みを聞かせてください
試合に出たら得意のパスを出して、チャンスをつくりたい。失敗も多いと思いますが、次に生かせるように頑張ります。

―どんな選手になりたいですか
今のサガン鳥栖で言えば、川前さんのように『チームの顔』といわれる選手を目指したい。

―サポーターにメッセージを
私は鳥栖で育ち、サガン鳥栖を見て育ちました。まちの中でも『頑張つて』と声をかけられるし、同級生やユースの友人も練習を見に来て、応援してくれます。サポーターの声援は、励みになります。早く試合に出て、応援してくれる人の期待に応えたいですね。



今回登場するのは、MF赤司大輔選手(背番号24、19歳)です。鳥栖市元町出身で、身長百七十四cm、体重六十五kg。サッカーは鳥栖小三年のとき、鳥栖少年サッカークラブで始めました。小学六年生で鳥栖フューチャーズユースに入り、サガン鳥栖ユースを経て、今年、サガン鳥栖に入団。ユースチームからの入団は、古川隆志選手に続いて二人目です。
公式戦デビューを目指す赤司選手に五月十八日、鳥栖スタジアムでインタビューしました。

中世山城と筑紫氏

Vol.108 勝尾城下町遺跡 その十二

今回から寺社について紹介します。勝尾城下町には、全慶寺と勝尾神社という寺社があったといわれています。現在、これらの寺社は残っていませんが、寺社があったと考えられる場所が確認されています。

全慶寺跡は、地元で字「ゼンケイジ」と伝えられる所で、四阿屋川沿いの谷の中ほどにあります。かつて「つばき園」のあった対岸に当たり、現在は水田と杉林です。今は寺の面影をうかがうことはできませんが、水田背面の杉林一角には、古い墓が五基残っています。

また、水田からは文化財の確認調査の結果、建物の柱穴やカワラケの皿などが出土しており、地名や墓地との関係などから、寺があったことは間違いないと思われるます。

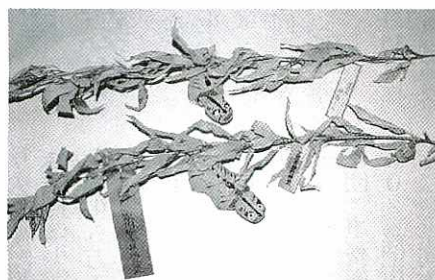
この全慶寺については記録が残っていないことから、どのような寺であったか、はっきりしたことは分かりません。しかし、戦国時代の領主は、菩提寺や祈禱寺を造営することが一般的で、全慶寺は勝尾城主筑紫氏の菩提寺か祈禱寺であったと考えられています。



全慶寺跡に建つ古い墓

なお、基山町園部の専念寺は筑紫氏の菩提寺といわれ、筑紫照門の墓石や代々の位牌が伝えられています。時期によって菩提寺が移ったものか、あるいは、全慶寺はもともと祈禱寺であった可能性が高いのではないかと考えられます。

この張子の虎は五枚笹の枝につるされ、腹部に「薬」の印があります。大阪市道修町のくすりの神様を祭る少彦名神社(すくなひこ)



病よけのお守りとして配られる張子の虎(中富記念くすり博物館収蔵品)

なじんじゃ)で、毎年十一月二十二日と二十三日に催される神農祭において参拝客に配られます。

その由来は、江戸時代・文政五年(一八二二年)のコレラ流行の際に、道修町の薬種商たちが「虎頭殺鬼雄黄圓(ことうさつきゆうおうえん)」というコレラの治療薬を作り、このとき併せて、張子の虎を神前に供え、コレラ除けのお守りとして配ったことにあるといわれています。

張子の虎は、江戸時代の初期から一般的な玩具として作られていましたが、なぜ、コレラよけの、さらには病よけのお守りとなったのでしょうか。「虎頭殺鬼雄黄圓」には虎頭骨という生薬が配合されていること、虎は端午の節句の飾りにも用いられ、邪気を退ける力が備わっていると信じられていたことなどが、その理由として考えられます。

(文責:中富記念くすり博物館)

消えゆく民具

VOL.136 ● 張子の虎

【売薬用具編】



『鳥栖やまびこ屋久島研修団』 団員・リーダー・指導員を募集

鳥栖やまびこ研修団では青少年の健全育成を図るため、「環境」をテーマに世界自然遺産の地「屋久島」へ少年少女を派遣します。

期間 8月17日(金)から同20日(月)まで、3泊4日
研修地 屋久島(ヤクスギランド、環境文化村センター、

環境学習プログラムなど)
参加資格 小学3年生から中学3年生までの児童・生徒
で、事前研修会(2回)と報告会に参加できる人(低学年生は保護者同伴可)
募集人員 一般団員35人程度、リーダー・指導員(高校生以上) 15人程度。定員になり次第締め切ります

参加費 小学生4万8千円、中学生5万1千円、リーダー・指導員5万3千円
申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、性別、生年月日、年齢、学校名、学年、保護者名・印を明記のうえ、「鳥栖やまびこ屋久島研修団」事務局(〒841-0002鳥栖市柚比町530-1松隈孝司方 ☎83・3192)へ。

イベント情報

佐賀県東部合唱祭

小中高7校と一般の6団体が出演します。詳しくは桑原(旭小内)☎83・2806へ。

と き 6月17日(日) 午後2時開演

ところ ●サンメッセ鳥栖4階
入場料 ●前売り大人500円(当日600円) ▼子ども300円(当日同)

チケット取扱所 ●市民文化会館、油屋U-Za店ほか

神山征二郎監督「郡上一揆」を上映

神山征二郎監督「郡上一揆」を上映します。

詳しくは鳥栖民主商工会(☎83・0050)へ。

と き 6月24日(日) 午前10時半、4回上映

ところ ●中央公民館2階
入場料 ●前売り1000円(当日1200円)。文化事業協会会員は700円

チケット取扱所 ●市民文化会館、市役所売店、油屋各店、JA鳥栖基山各支所ほか

男女共同参画講演会

アバンセでは「男女共同参画基本計画が目指すもの」をテーマに、日本経済新聞社論説委員・鹿嶋敬さんの講演会を開きます。受講無料。

と き 7月21日(土) 午後7時、同9時

ところ ●アバンセ(佐賀市) 定員 300人

オーケストラ・アンサンブル金沢 岩城宏之とモーツァルトの世界

市文化事業協会では、オーケストラ・アンサンブル金沢の演奏会を開きます。

詳しくは市民文化会館(☎85・3645)へ。

と き 7月4日(水) 午後6時半開演、7時開演

ところ ●市民文化会館

入場料 ●指定席4000円▼自由席3000円(自由席のみ発売)

市民文化会館のみ発売

出合いの集い 6月17日(日)に延期

本誌4月15日号の3頁でお知らせした「出合いの集い」は、6月17日(日)に延期します。詳しくは出合いのプロデューサーへ。

生活環境

☆リサイクルの注意点

市では毎月第2土曜日、午前8時半から11時半まで、市役所前広場で資源物の回収(リサイクルの日)を行っています。次の点に注意してご協力をお願いします。詳しくは生活環境課(☎85・3561)へ。

- ①紙類を出すときは
新聞の中に、雑誌・パンフレットなどを混ぜない
ビニール類は取り除く(ティッシュの箱のビニールや窓あき封筒のビニールなども含む)
布張りの表紙、ビニールコーティングしてある本(辞典、図鑑)などは受け付けられません
- ②缶類・びん類・ペットボトルを出すときは
中身を洗う
ペットボトルのラベルは取り除く

※リサイクルの日は大変混雑します。車で来場の方は、安全運転をお願いします。

平成13年5月1日現在 ()内は前月比			
人口	男	女	世帯数
総数	29,160(+79)	31,335(+104)	21,001(+166)

6月の納税	
市県民税(1期分)	納期限 ● 7月2日
国民健康保険税(1期分)	(口座振替は6月29日引き落とし)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

市報とす

毎月1日・15日発行
(市報とすは再生紙を使用しています)

編集発行 ●鳥栖市総務部秘書広報課広報聴係

〒841-8511

佐賀県鳥栖市宿町一 二八番地

TEL 853513
FAX 851994

鳥栖市ホームページ <http://www.saganet.ne.jp/tosu/>